

敬和創



上田市立第六中学校
学校だより No.5
令和7年8月29日(金)



86日間の2学期始まる～成果は今日の「一歩」から～



1 学年代表

2 学年代表

3 学年代表 (2 名)

3 学年代表

校長講話：自分の見方を変えて「小さな一歩」の取組を

各学年代表者の皆さんが2学期の決意を発表してくれました。4名の皆さんの発表に共通していたことは、「これまでの自分をふり返し、今自分ができることを精一杯頑張る」「友だちを大切にして日々ともに楽しく過ごす」ということでした。2学期にはこうした気持ちを形にできる、大切な期間です。

1年生：初めてのミニ運動会、飛翔祭があります。

2年生：部活動に所属している皆さんは、いよいよ部活をリードする立場になり、新人戦がはじまります。生徒会の引継ぎや修学旅行事前学習も控えています。

3年生：進路という大きな壁に挑むために、苦手克服や応用問題の強化など、具体的な学習計画を作成し、実行することが必要です。文化部の皆さんは飛翔祭での最後のステージ発表や作品の製作に臨みます。

このように思い出に残る多くの行事や大会、そして総合テストや定期テストが皆さんを待っています。実り多い秋を迎えるために、校長先生からのメッセージ「小さな一歩」を日々積み重ねていきましょう！六中生の皆さんのがんばりを、心より応援しています。

夏季休業中、合唱部の皆さんは心強い男声有志パートの協力を得て、Nコンに参加しました。

7月28日 サントミュージゼにて

← 賞状伝達 合唱部 NHK全国学校音楽コンクール東信地区大会 銀賞

○ 2 学期始業式 校長講話～「小さな一歩」～

長かった夏休みも終わりによいよ2学期のスタートです。今日は、小さな一歩という話をします。
皆さんは日々「これはできそうにない」とか「これはあきらめるしかないかな」ということに直面しています。
私にも多々あります。しかし、見方を変えたり、小さなとりかかりを見つけて、ほんの小さな一歩を踏み出し
たりすることで「できない」と思っていたことができるようになることがあります。それは、ちょっと嬉しいこと
ですね。これから、私が聞いた話をお話したいと思います。

ある人があまり開発の進んでいない地域に土地を買って、家を建てました。
家に行く道は当然舗装されていません。土の道です。その道に大きな岩の
一部が頭を出していて、車は通れないことはないのですが、いつも乗り越えて
しまっていたそうです。その岩は、畳一畳分くらいの大きさがあったため、その人
は岩をどけることをあきらめていたそうです。



ある日、地元で新しくできた友人が家に来たので「この岩を動かすことは、もうあきらめているのだが、
あなたも無理だと思うよね」と聞いたそうです。するとその友人は少し考えて言いました。「俺だったら、岩
の周囲をスコップで掘る。丸太を持ってきて、「てこの原理」で動かす。1日3センチぐらい動かせば10日
で30センチは動く。」といったそうです。

もう岩を動かすことをあきらめていた彼は、友人の言葉にショックを受けます。自分はすぐに、半日、長く
て一日でその岩を動かすことを考えていた。機械を使って。でもその道には機械は持ち込めないから無
理だとあきらめた。機械以外の手段でその岩をどけるという発想は全く持たなかった。しかし、友人の発
想は機械ではなく人間の力で、また、すぐにではなく、1日3センチ動かすという長い時間をかけての解決
方法でした。

その人は、何か困難に直面した時に手っ取り早く、すぐに解決することを求め、それができない場合は
無理であると考えていた自分に気づかされたそうです。1日3センチ動かすことから始める。まさに「小
さな一歩」ですね。

2学期も「一歩前へ」「憧れの連鎖」を意識して皆さんの一人一人、そして、学級、学年、全校の力で
よりよい第六中学校を創り上げていきましょう。

☆連絡



・8月30日(土)【小雨決行・予備日 31日(日)】にはPTA作業があります。1学年保護者様より多くの皆様に参加
ご協力をいただき、ありがとうございます。小雨決行ですが、本降りの雨などにより翌日に延期になる場合には、6時
頃までに tetoru で連絡いたします。なお、予備日も雨の場合には中止となります。

○集合・出欠確認 6:50～7:00【校庭】 ○持ち物：暑さ対策のもの(帽子、水分、サングラス等)

○始めの会・作業 7:00～8:00 軍手、鎌等草刈り道具(あれば)

○終わりの会・片付け 8:00～8:10(終わりの会で飲料水をお渡しいたします)

※当日、駐車場入口は南門からになります。正門からは入れません。駐車スペースは校庭中央のみです。プール
前の通常駐車場も砂利敷き、草取りなどの作業が予定されているため駐車できません。ご注意ください。